

# 病診連携通信

## 緩和ケアチームと緩和ケア認定看護師の紹介

本年、当院では4名が認定看護師を取得し合計6名となりました。  
それぞれの認定看護師や活動内容をご紹介します。  
糖尿病看護認定看護師:1名 がん化学療法看護認定看護師:1名 緩和ケア認定看護師:2名  
皮膚・排泄ケア認定看護師:1名 集中ケア認定看護師:1名 合計:6名



がんと診断された患者様に対して早いうちから緩和ケアが提供できるようなシステムを作りたいと考えております。病院や在宅と生活の場が変わっても患者様が安心して緩和ケアが受けることができるよう地域連携にも力を入れていきたいと思っております。

緩和ケア認定看護師  
村岡 やす子



緩和ケア認定看護師は、主に患者様の様々な苦痛(身体的・精神的・社会的・霊的)を緩和するケアを専門としております。現在、当院では緩和ケアチームとして、患者・家族様と院内スタッフの橋渡し役を含めたコーディネートをさせて頂いております。院内外への啓蒙活動を積極的に行うようにしたいと考えています。

緩和ケア認定看護師  
武藤 なつ美

## 第3回医療連携アンケートの結果をご報告します

平成21年5月に高崎安中二次医療圏の診療所を中心に医療連携アンケートを送付させて頂き、102診療所の先生方にご回答頂きました。アンケートを送付させて頂きました先生方には、結果を同封させて頂きましたので、ご査収くださいませようお願い致します。

先生方からの貴重なご意見は、診療会議ならびに医局会で発表し周知させて頂きました。結果を真摯に受け止め、今後の院内体制の充実に役立たせるように致します。この紙面では、簡単にアンケート結果をご報告させて頂きます。

### 【当院に期待すること】について

- 第1位 紹介患者の受け入れ
- 第2位 救急患者の受け入れ
- 第3位 入院施設の利用
- 第4位 検査機器利用
- 第5位 逆紹介
- 第6位 専門スタッフの派遣

### 【当院への不満】について

- 第1位 入院を断られた
- 第2位 紹介患者を断られた
- 第3位 紹介患者の経過報告がない
- 第4位 連携室の対応が遅い
- 第5位 医師の専門分野が分からない
- 第6位 紹介患者が戻ってこない

### 【今後希望する研修会の内容】について

- 第1位 症例検討会・各診療科の疾患について
- 第2位 医療体制や情勢の総論的な展望について
- 第3位 糖尿病教室
- 第4位 介護保険や在宅ネットワークについて
- 第5位 医療安全対策や感染症対策について
- 第6位 栄養相談教室

## ～臨床病理検討会のお知らせ～

日時:平成21年9月10日(木) 18時00分から19時30分

場所:日高病院 6階大会議室

症例:70歳代女性 多系統委縮症 70歳代男性 敗血症

臨床医:日高病院 内科主任医長(現健診センター長) 阿久澤 まさ子先生

病理医:群馬大学病態病理学 教授 中里 洋一先生 群馬大学病態病理学 助教授 田中 優子先生